

トヨタ財団 研究助成プログラム 助成対象者ワークショップ「社会の新たな価値の創出をめざして」

トヨタ財団研究助成プログラムは、研究を通じて社会に貢献するべく取り組む、意欲的なプロジェクトに助成することを旨としています。2014年度からは、プログラム・テーマを「社会の新たな価値の創出をめざして」として、これからの社会が解決を迫られる困難な課題に対し、私たちはどのように向き合い、どのような社会をめざすのかという基本的な考え方を探究し、社会に共有されうるように、成果の発信・活用に努めるプロジェクトを募っています。

歴史的変動の時代に直面し、これからの社会のさまざまな課題には、世界を俯瞰し、世代を超えた未来を見通す広い視野のなかで、これまでの考え方や社会のあり方を問い直し、課題の本質を見極め、私たちがめざすべき価値とは何か、明らかにすることが求められています。本ワークショップでは、助成の趣旨を確認した上で、助成対象者が、社会の新たな価値の創出に向け、どのように取り組んでいるのか、プロジェクトの報告を行います。研究の分野や方法は多様ですが、研究を通じ、どのように新たな価値を創り出し、社会に貢献しうるのか、各報告およびディスカッションから、参加者が学びや気づきを共有し、各自の研究・活動に大いに活かすことを期待しています。

本ワークショップには、助成対象者のみならず、トヨタ財団の助成活動に関心のある方であれば、所属等を問わず、どなたでも参加可能です。皆様のご参加をお待ちしています。

日時・会場

< 東京会場 >

6月7日（土）13:00 - 18:00（終了後、懇親会） 於：東京大学山上会館 201・202 会議室

< 京都会場 >

6月14日（土）13:00 - 18:00（終了後、懇親会） 於：京都大学稲盛財団記念館大講義室

[お申し込み・お問い合わせ]

トヨタ財団 研究助成プログラム

電話：03-3344-1701 メール：kenj@toyotafound.or.jp

お申し込みは、先着順で受付いたします。6月2日（月）までに、メールにて

①「ご氏名」、②「ご所属・役職」、③「メール・アドレス」、④「会場（東京／京都）」、⑤「懇親会（※）出欠のご予定」をお知らせください。

※ 懇親会参加費：2千円（当日、お釣りの必要ないようにご用意ください）

プログラム

<東京会場>

12:30 開場

13:00 開会、趣旨説明

13:30 報告① 島崎裕子氏（早稲田大学平山郁夫記念ボランティアセンター 助教）
「カンボジアにおける『弾性型公共圏』の理論化に関する国際共同研究」

13:50 ② 八尾祥平氏（早稲田大学アジア研究機構 研究助手）
「戦後東アジア・東南アジアの社会変動によるエスニック・マイノリティ形成の社会的メカニズムと『多文化共生』の可能性についての社会学的考察——『琉球華僑』を事例に」

14:10 ディスカッション

14:35 休憩

14:50 ③ 根本雅也氏（一橋大学大学院社会学研究科 特任講師）
「アメリカにおける原爆の意味と被害者による語り部活動——暴力の意味／社会／被害者の人類学的研究」

15:10 ④ 藍原寛子氏（Japan Perspective News 株式会社 代表取締役）
「福島発 世界へ——世代を超え未来につなぐ被ばく体験のアーカイブ化とネットワーク構築——超学際、超地域、超世代で取り組む協働実践型研究を土台にして」

15:30 ディスカッション②

15:55 休憩

16:10 ⑤ 富田涼都氏（静岡大学大学院農学研究科 助教）
「農の『豊かさ』を未来に継承するために——在来作物の利用と保全を例として」

16:30 ⑥ 辻英之氏（NPO法人グリーンウッド自然体験教育センター 代表理事）
「『共助』と『教育の自己決定権』を取り戻す第1次プロジェクト——へき地山村住民による教育コミュニティファンド創設に向けて」

16:50 ディスカッション③、総括

18:00 閉会、懇親会（医学部教育研究棟 13階「カポ・ペリカーノ」）

（コメント） 足羽與志子氏（一橋大学大学院社会学研究科 教授）
桑子敏雄氏（東京工業大学大学院社会理工学研究科 教授）
佐々木司氏（東京大学大学院教育学研究科 教授）
武川正吾氏（東京大学大学院人文社会系研究科 教授）

<京都会場>

12:30 開場

13:00 開会、趣旨説明

13:30 報告① 山崎健氏（奈良文化財研究所 研究員）

「日本における野生動物の分布域の歴史の変遷とその要因——考古動物学の確立をめざして」

13:50 ② 座馬耕一郎氏（京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科 研究員）

「『生物多様性』をローカライズする——タンザニア西部における地域コミュニティによる内発的自然保護を支援する環境教育システムの構築」

14:10 ディスカッション

14:35 休憩

14:50 ③ 東畑開人氏（なかまクリニック 臨床心理士）

「『野の医者』の医療人類学——沖縄本島における混淆する治療文化と心理療法」

15:10 ④ 高誠晩氏（京都大学大学院文学研究科 博士課程）

「非体験世代のための新しい死生観の創出——紛争後の東アジア島嶼地域から」

15:30 ディスカッション

15:55 休憩

16:10 ⑤ 相戸晴子氏（NPO法人子育て市民活動サポート Will 代表理事）

「旧産炭地の課題にアプローチする子育てネットワーク形成の研究——『筑豊子育てネットワーク』15年間の活動記録を中心に」

16:30 ⑥ 吉田耕平氏（首都大学東京 客員研究員）

「原発避難における中小事業所の実態と課題——福島原発周辺地区の事例調査を通じた研究」

16:50 ディスカッション、総括

18:00 閉会、懇親会

（コメント） 岡田真美子氏（兵庫県立大学 名誉教授）

桑子敏雄氏（東京工業大学大学院社会理工学研究科 教授）

原田禎夫氏（NPO法人プロジェクト保津川 代表理事）

柳澤雅之氏（京都大学地域研究統合情報センター 准教授）